

十勝 Tokachi Shimizu 清水

最高のぜいたく、育てています。



Tokachi Shimizu

年末年始合併号
375号

目次

- 02. すこやかファミリー
佐藤さんファミリー
令和6年の年頭にあたり
- 07. 2023 北海道ホルスタインウインターフェア
- 08. 第24回 とかちの大収穫祭
JPO1まつり in チカホ
- 09. 秋野菜即売会を開催しました
清水町蔬菜振興会 白菜・キャベツ部会
- 10. 十勝清水町の草地と土壌 No. 4
- 12. 令和5年度 経済部大感謝祭
JA十勝清水町 地域別懇談会
- 15. JAの無料年金相談会を開催しました
JA北海道大会実践フォーラム



Agricultural Cooperative Association Magazine

自然と環境 人と人とのつながりを大切にしています。

 十勝清水町農業協同組合

令和6年の 年頭にあたり

十勝清水町農業協同組合
代表理事組合長 氷見 隆雄



組合員の皆様、新年明けましておめでとうございます。幸多き新春をご家族とともに迎えられましたことを心よりお慶び申し上げます。また、組合員の皆様方が一丸となり農業振興、地域社会への貢献・発展に向けた多大なるご尽力に対しまして、改めて感謝申し上げます。

昨年は、新型コロナウイルス感染症の取り扱いが5類に移行したことによりコロナ禍以前の状態に戻りつつありますが、私達農業者、農業団体の取り巻く環境は、コロナ禍回復と同じような状況とはなっておりません。国際紛争や円安進行により飼料、肥料、農業資材、農業機械類などの高止まりが続く、農業経営に与える影響は甚大なものとなっております。さらに、その影響による世界の食糧需給関係の変化は、各国の輸出に對する考え方を変化させ、自

国食糧保全へと活発化をみせております。その状況の中、我が国でも世界的な人口増加による食料不足問題で食料安全確保への意識向上、議論が必要な時であります。

さて北海道農業に関しては、春先の天候に恵まれ作業も順調に推移し平年並みでありましたが、夏場の猛暑、秋頃に向けての高温多湿による作業の遅延や収穫作業の遅れが生じ、途中生育が良好であっただけに各作物等によつては収量及び品質低下がみられ、期中での期待ほどには至らない結果となりました。

昨年を振り返りますと、酪農につきましては、インバウンド需要は回復傾向にあるものの、生乳生産は生産費増加による酪農基盤安定のため、乳価交渉による値上げの影響もあり、全国的に飲用需要は前年を下回っております。乳

すこやかファミリー



中羽帯
佐藤 風紡 ちゃん (2歳6ヶ月)
写真左は結友さん

みかんとレモン、焼き芋が好きな風紡ちゃんのマイブームは、ジュース屋さんごっこピクニックごっこ！
先日、お兄ちゃんの結友さんと一緒にアップルパイを作ったそうです！
子育てについて伺ったところ「できる事が増えてきて、自分で身支度したり、言葉も増えて1日の出来事を話してくれたり、自分の気持ちを伝えてくれることが嬉しいです。また、これまでは、お兄ちゃんのおもちゃを勝手に取ってしまったケンカしていたのが、今ではゆずりあうことができるようになったり、家事や買い物などのお手伝いをしてくれたり、成長を感じ、感動させられています。最近では、自分ができることが増えた分、ちょっと難しいことでもひとりでやりたくて、やってみるけど出来なくて泣いてしまうこともあります。」と教えていただきました。

～お母さんからのメッセージ～

食べるの大好き！ おまごも大好き！
ピンク色大好き！ にいに大好き！ なっちゃん
これからの成長を家族みんな
楽しみにしています
すくすく元気に育ってね♪
おかあさんより

- おとうさん 佐藤 洋路 さん
- おかあさん 亜由美 さん
- おにいちゃん 結友 さん
- 祖父 正行 さん
- 祖母 恵子 さん

迎春

最高のぜいたく、育てています。



- 代表理事組合長 (敬称略・順不同) 氷見 隆雄
専務理事 赤間 富秋
常務理事 金子 達也
特認理事 今野 幸也
特認理事 須野 巧
理事 白川 浩
理事 串田 雅樹
理事 新居 義晴
理事 中村 茂隆
理事 口田 靖明
理事 玉川 学
理事 大石 英昭
理事 橋本 晃則
常勤監事 宮崎 和之
監事 富樫 一

- 上(地区)営農集団 大久保大輔
上清水地域振興会 長 齊藤 孝司
字清水協議会 長 丸山 善人
下佐幌地区推進協議会 長 丸山 善人
下人舞地域振興会 長 堀 勝利
人舞地域振興会 長 藤田 卓芳
北熊牛連合会 長 細野 輝行
熊牛地域連合会 長 松久 正俊
松沢連合会 長 堀 俊彦
美蔓地区連合会 長 喜多 悟
御影地域連合会 長 上谷 康晴
羽帯地域連絡協議会 長 矢野 順一
上羽帯地区推進協議会 長 間木野 久司
旭山地域振興協議会 長 石原 高幸
(生産組織) 農業機械部会 長 高田 秀昭
酪農部会 長 高橋 喜一
農産部会 長 新田 茂生
(酪農・畜産) 清水町養豚振興会 長 奥秋 紀克
清水町ホルスタインクラブ 長 田中 育生

- 十勝清水町肉牛振興会 長 藤谷 竜也
十勝若牛生産組合 長 吉田 哲郎
清水町ジュニアホルスタインクラブ 長 橋本 和博
デイリーフオーラム95 長 藤井 稔
(農産・野菜) 下佐幌地区育苗センター利用組合 長 中村 茂隆
御影地区育苗センター利用組合 長 土橋 光徳
美蔓地区育苗センター利用組合 長 那須野 裕一
清水町種子馬鈴薯採種組合 長 岸田 福伸
清水町豆類種子生産組合 長 梶山 貴史
清水町秋播小麦採種組合 長 佐藤 浩史
清水町馬鈴薯生産組合 長 梶山 貴史
清水町野菜振興会 長 吉野 進
十勝クリーン大豆生産組合 長 中村 勲
(一般) 清水町農民連盟 長 高田 秀昭
清水町農村連盟 長 小竹 浩之
ホクレン原料所 長 今野 隆也
JA十勝清水町青年部 長 佐藤 大介
JA十勝清水町女性部 長 西山 幸子
JA十勝清水町 長 ほか役員一同

製品向けを増加した中で、特に脱脂粉乳の需給バランスが改善されず、生乳生産抑制の取組み又拠出財源と合わせた国やホクレンによる海外品との置き換えと、新需要対策に頼る状況が継続しております。

昨年の町内生乳生産につきましても、夏場の猛暑の影響により減産の傾向でありましたが現在は回復基調にあり、生産者皆様の目標数量達成への多大なるご理解とご協力により、目標数値の近似値で推移しております。

次年度の生乳生産目標数量については、「抑制から脱却し、生産基盤を回復」とし、バターの安定需給を目指す数量として、全道で「403万t」と需要に応じた目標数量が決定されております。

乳価交渉での成分価値の見直し、依然として脱脂粉乳在庫低減などの課題はありますが、次年度ではそれによる副産物価格の適正化にも期待したいところがあります。

馬鈴しょにつきましては、植付作業は平年並みに始まり萌芽期から開花期までやや干ばつではあったものの順調に生育致しました。8月下旬の高温により、早生及び中生の一部品種では腐敗が多い状況ですが、馬鈴しょ全体としては1個重とライマン価は平年並みをやや下回るものの、上いも数は多く期待を上回る収量となりました。

アスパラガスは、4月下旬より気温が上がらず例年より遅い収穫スタートとなりました。遅霜・強風・低温により収穫量が増えずピークを迎えないまま終盤となり、前年を下回る出荷量となりましたが、全道的にも収量が少なく販売単価はグリーンで1,578円/kg(前年比+202円)となりました。ブロッコリーにつきましても、8月中旬からの高温多雨により全道及び町内圃場でも病害が発生し、一部圃場で廃棄等により大幅な収穫量減となりましたが、単価が高値で推移し、販売高は前年を上回りました。白菜につきましても、高温の影響による芯腐れ等の病害が発生し取扱数量は減少しましたが、単価が高値で推移し、白菜とブロッコリーの販売高は1億円を維持する事が出来ました。

大豆につきましても、天候に恵まれ播種作業は順調に進み出芽も良好となりました。出芽後も気温・日照時間に恵まれ生育は順調に進みましたが、8月下旬の高温により莢先熟となり莖葉の枯凋が進まず、大豆及び小豆の収穫については大変苦勞する年となりました。品位は大豆・

個体販売につきましても、生産コストの高騰や継続的な生乳生産抑制など、酪農情勢の悪化を背景に、販売価格は前年に続き低迷した状況で推移しております。

肉用素牛についても飼料や資材費等の生産コストの高止まりによる経営環境の悪化から、肥育・素牛農家の導入意欲の減退により販売価格は前年を下回り推移。枝肉価格については、物価高による消費者の生活防衛意識の高まりから需要は低迷し、1年を通し枝肉相場は軟調で推移いたしました。牛肉消費については国の新たな対策や、インバウンド需要の回復傾向により概ね堅調に推移している為、食肉回復については期待するところがあります。

続いて、農産関係ですが春先から天候に恵まれ、生育期までの農作業は概ね順調に推移致しました。8月の高温や一時的な豪雨による生育不良などにより、一部作物では収穫作業が大幅に

遅延致しました。小麦については期待を上回る結果となりましたが、てん菜・豆類・野菜では一部甚大な被害が発生し、期待を下回る結果となりました。

農産物として、秋まき小麦につきましても、播種作業は順調に進み出芽後の生育は十分に確保され根雪を迎えることができました。春先の雪解けが早く、平均気温が平年より高く推移し日照時間にも恵まれましたが、茎数の多い圃場では一部倒伏となりました。品位については、きたほなみが一部細麦となりましたが、収量は平年を上回り製品反収はきたほなみ10・27俵、ゆめちから10・61俵、はるきらり7・98俵(全品種1等Aランク)となりました。

てん菜につきましては、播種作業・移植定植作業は平年並みとなりました。5月の降水量が少なく、地上部の生育はやや緩慢に推移しましたが、根部の肥大は順調

にんにくは、12月の積雪が根雪となり凍害の影響が少なく、反収は平年を上回りました。春先からの生育も良好で、品位は2L・L規格が例年より多いため、有利販売を目指し執り進めております。

農協運営につきましては、現情勢での農畜産物の安定生産に与える影響は大きく、安定供給、農畜産物の需要拡大に向け系統組織と歩調を合わせ最大限取り組みで参ります。組合員皆様方が安心して生産し安定的に持続可能な経営が行なえるよう役員一丸となって取り組み、今更以上で強固な農業生産基盤を確立し次世代へ繋いで参ります。

本年は天候に恵まれ、大きな災害もなく、農作業事故無く、組合員皆様及びご家族がご健勝で豊稔の秋を迎え、希望と光ある1年と成りますようご祈念申し上げます。年頭の挨拶と致します。

十勝清水





令和6年の年頭にあたり
北海道農業協同組合中央会
代表理事会長 樽井 功

新年あけましておめでとうござい
ます。
組合員の皆様におかれまして
は、日々営農に更に邁進されてお
られること存じます。
また、組合員・役職員の皆様が
一丸となり地域農業の振興や地域
社会の発展に向け、日頃より多大
なご尽力をされていることに対し
まして、改めて敬意と感謝を申し
上げる次第であります。

し、コロナ禍以前の日常を取り戻
しつつありますが、各農畜産物の
消費は依然として低迷しており、
さらに、国際紛争や急激な円安の
進行による飼料・肥料をはじめと
した生産資材の高止まりが、農業
経営に与える影響は甚大なものと
なっています。

さらにこれらの影響を受け、世
界の食料需給事情が一変しまし
た。輸出制限を行い、自国の食料
を確保する各国の動きが活発化
し、世界的な人口増加による食料
不足問題など食料争奪合戦がす
でに始まっています。我が国の食料
を安定的にどう確保するのか。今
こそ大いに食料安全保障の国民的
議論が必要となっています。

現在、日本の食料自給率は38%
しかありません。
これは、世界の先進国の中で最
低の水準であり、6割以上の食
物を輸入に頼っているのが日本の
現状です。

食料安全保障の強化が国家の喫
緊の課題であることから、我が国
の食料供給基地である北海道農業
が果たしてきた役割、そして北海
道農業への期待は、今後ますます
大きくなるものと考えております。
JAグループ北海道は、日本の
食料基地であるという使命感に立
ち、食料の安定生産・安定供給と
農畜産物の需要拡大を両輪として
引き続き取り組むことが重要であ
り、国民の命の源である食を守り
続けるにも、まさに新しい農業を
築き、未来の世代へ繋いでいく必
要があり、行政や全国連とも連携
し、しっかりとその対応を図って
参ります。

し、次のJA北海道大会に繋げていく
必要があります。
このような状況であるからこそ、協
同組合運動の原点に立ち返り、相互扶
助の精神に基づき互いに協力し、力を
合わせこの難局を乗り越えることが重
要となります。

消費者の皆様に対しては、今まで以
上に農業・食に対する理解を求めると
め、JAグループ北海道統一の情報発
信のフレーズである「アグリアクション
北海道」を浸透させ、より効果的な
情報発信を行い、JAグループが提唱
する「国産産物」の認知を広めて参
りましょう。

結びになりますが、本年は辰年です。
辰年は陽の気が動いて万物が振動する
ので、活力旺盛になって大きく成長し、
形がとこのう年だといわれています。
この謂われにあやかり、本年が豊穡
の年となること、皆様のご健勝を祈念
申し上げます。

2023 北海道
ホルスタイン
ウインターフェア

10月28日、十勝農協連家
畜共進会場（音更町）で
「2023北海道ホルスタ
インウインターフェア」が
開催されました。ウイン
ターフェアはホルスタイン
の改良と生産意欲を高める
とともに、畜産経営技術並
びに生産性の向上を図り酪
農経営の安定に寄与するこ
とを目的に行われていま
す。全道各地から164頭
の乳牛が結集し、清水町か

らは経産牛4頭、未経産牛
9頭の計13頭が出場しまし
た。
帯広市の酪農家野原幸
治氏を審査員に迎え、ク
ラス別に審査が行われまし
た。グラントチャンピオン
には標茶町佐藤喜貴氏の
『ステイゴールドTKコリ
アンダーチーフ』号、リ
ザーブグラントチャンピオ
ンには湧別町木村有斗氏
の『グランシヤリオメー

ブルラムダクロー』号
が選ばれました。
清水町の出場牛からは、
（有）田中牧場の『TMF
エクシードモントロスハ
ニーフラツシュローズ』
号と『TMFゴールドジ
エイコブネネーリアン
ET』号が各都で1位を獲
得しています。（各クラス
の結果と清水町からの出場
牛の結果は以下の通りとな
りました。）



第11部 ジュニア3歳クラス1位 (BU) (有) 田中牧場
TMF エクシードモントロスハニーフラツシュローズ



第14部 5歳クラス1位 (BU) (有) 田中牧場
TMF ゴールドジエイコブネネーリアン ET

各クラス賞位受賞牛

賞位	クラス	順位	名号	出品者
グラントチャンピオン	第13部	※①	ステイゴールドTKコリアンダーチーフ	標茶町 佐藤 喜貴 氏
リザーブグラントチャンピオン	第9部	※②	グランシヤリオメーブルラムダクロー	湧別町 木村 有斗 氏
ジュニアチャンピオン	第6部	1位	ドラマチックサイドキツクスカイツリー	上士幌町 小椋 直樹 氏
リザーブジュニアチャンピオン	第7部	1位	ハツビーラインドーマンエントリー ET	上士幌町 吉田 智貴 氏
インターミディエイトチャンピオン	第9部	1位	グランシヤリオメーブルラムダクロー※②	湧別町 木村 有斗 氏
リザーブインターミディエイトチャンピオン	第9部	2位 BU	サニークライズハツビーラムエクストリーム	浦幌町 (株) サニークライズ
シニアチャンピオン	第13部	1位 BU	ステイゴールドTKコリアンダーチーフ※①	標茶町 佐藤 喜貴 氏
リザーブシニアチャンピオン	第15部	1位 BU	クララアツツアウトサスピションサンダー	帯広市 道端 昌義 氏



清水町からの出場牛

クラス名	順位	名号	出品者
第1部 カーフ	2位	ウエンディヒース イシカゼ AJ ダービー アリン	小坂 洋平 氏
	4位	ウエンディヒース イシカゼ AJ アレナード	小坂 洋平 氏
	7位	TMF アレルド ステイツ ルーデル ベスト	(有) 田中牧場
第2部 育成ジュニア	4位	TMF エコランド カレンアンナ シューベル リストール	(有) 田中牧場
第3部 育成ミドル	8位	TMF モニーク メイク アスター ラムダ シイリー	(有) 田中牧場
第4部 育成シニア	6位	パイン リツジ TM ドツクマン アンナエコー	成松 直樹 氏
	9位	ウエンディヒース BBVK ジグソー	小坂 洋平 氏
第5部 未経産ジュニア	6位	TMF ジュラー チーズ ソロモン フォーゼ ET	(有) 田中牧場
第6部 未経産ミドル	3位	TMF リーゼント ユニクス ビオーネ セレブ コラ	(有) 田中牧場
第11部 ジュニア3歳	4位	クリアカラツト サイド カード	大谷 純平 氏
	1位 BU	TMF エクシード モントロス ハニーフラツシュ ローズ	(有) 田中牧場
第14部 5歳	1位 BU	TMF ゴールド ジエイコブ ネネー リアン ET	(有) 田中牧場
第15部 成牛	2位	TMF エクシード クラツシュ ハニーフラツシュ ローズ	(有) 田中牧場



リードマンコンテストの様子



本年度のウインターフェアでは、
これまでの内容に加えて、後継者育
成の趣旨を強化するためにリードマ
ンコンテストへの参加枠を全国の学
生へも広げた事で、十勝管内27名・
道内各地域10名・道外7名の合計
44名が参加していました。

審査員の野原氏から参加した各
リードマンへ、その場で具体的な指
導・説明が行われており、それぞれ
が真摯に聞き入っている様子が見て
とれました。

リードマンコンテストの結果

- 高校2年生以下の部
- 1位 江別市 田中 一颯 さん
 - 2位 江別市 新海 治美 さん
 - 3位 帯広市 村上 望斗 さん
 - 4位 芽室町 穂師 早恵 さん
 - 5位 帯広市 新居 莉乃 さん



- 高校3年生以上の部
- 1位 広尾町 佐藤 鈴菜 さん
 - 2位 帯広市 小森 菜乃 さん
 - 3位 江別市 鈴木 誠太郎 さん
 - 4位 清水町 成松 舞衣 さん
 - 5位 千歳県 飯田 葵 さん



しし座 【全体運】 もう少しで状況が変わります。面倒なことを手を抜かずに進めることが大切です。人との交流が開運のきっかけに
(7/23 ~ 8/22) 【健康運】 胃腸をいたわって。消化の良い食事で元気に 【幸運の食べ物】 カリフラワー

かに座 【全体運】 吉凶混合ながら華やかな運氣。気持ちを上手に切り替えポジティブ思考でいきましょう。吉運が強まります
(6/22 ~ 7/22) 【健康運】 慌ててけがなどをしないように。浴室は暖めて 【幸運の食べ物】 ハクサイ

第24回 とかちの大収穫祭

帯広十勝のシェフが お届けする十勝の味覚

とき：10月25日
ところ：北海道ホテル（帯広市）

10月25日、北海道ホテル（帯広市）にて第24回とかちの大収穫祭「帯広十勝のシェフがお届けする十勝の味覚」が開催されました。

当日イベントは、帯広市が推進する「フードバレーとかち」と連携し、生産者と消費者が料理を通じて結びあうことを目指したイベントです。

当日は、2部構成となっており、第1部では「バイオガス事業とチヨウザメの養殖〜キャビアまでの道のり〜」の講演と、「フランス料理講習会」および「料理のデモンストレーション」により、2品の試食が行われました。

第2部では、帯広・十勝のシェフがお届けする「おいしい十勝グルメフェスタ」が行われました。

フェスタ内では、当JAの十勝若牛®と十勝清水にんにくが使用され、「十勝若牛ロース肉の洋風しゃぶしゃぶ」と「十勝若牛フィレ肉香草パン焼きニンニクソース」として参加者に振舞われました。



秋野菜即売会を 開催しました

とき：11月3日
ところ：JA十勝清水町 本所駐車場

11月3日、JA十勝清水町 本所駐車場にて、秋野菜即売会が行われ、清水町産の白菜・にんにく・黒にんにく・キャベツ・ごぼう・土付大根・ねぎなどが特別価格で販売されました。

今年も多くの方にお越しいただき、販売開始時間30分前から長蛇の列となっており、大盛況のなか完売となりました。

来場された方は、「新鮮で美味しい野菜をたくさん買って良かった！」と笑顔で両手いっぱい野菜を抱えていました。

これからも、清水町産野菜をよろしくお願いたします。



JPO1まつり inチカホ

とき：10月30日〜11月2日
ところ：札幌駅地下歩行空間
北3条交差点広場西

創刊から10年目を迎える北海道発掘マガジン「JPO1」が主催する「JPO1まつり」が札幌駅地下歩行空間と北3条交差点広場西にて、第1弾を10月30日から31日、第2弾を11月1日から2日の計4日間 にわたって開催されました。

当JAは、第2弾（北海道の水産や農業を応援！「知りたい！」が詰まった2日間）に出店し、「十勝清水にんにく」を使用したマヨネーズ、マスタードなどの調味料7種、「熟成黒にんにく」、十勝清水にんにくパウダーをシーズニングに使用したスナック菓子「とかリット」、「十勝若牛」の旨みをしつかりと味わえる「十勝若牛カレー」、ほのかな甘味とすっきりとした味わいが特徴の「焙煎あずき茶」など、当JAの特産品を使用した商品約20種類を販売しました。また、大人気「十勝清水にんにく」のお玉すくいも実施しました。

当日は、JPO1まつりを楽しみに訪れた方や、札幌駅を利用する方など、多くの方に当JAの商品を手にとっていただき、清水町の豊富で美味しい農畜産物をアピールすることができました。



清水町蔬菜振興会 白菜・キャベツ部会

とき：11月7日
ところ：清水町学校給食センター

11月7日、清水町蔬菜振興会白菜・キャベツ部会（近藤裕樹部会長）から清水町学校給食センターへ白菜65kgを寄贈し、「十勝清水の恵み給食週間」で使用されました。

「十勝清水の恵み給食週間」は、清水町産の食材をふんだんに使った給食を通して、町内でのような農畜産物が生産・加工・販売されているのかを理解し、地産地消を勧める食育事業として毎年行われています。

当日は、清水町学校給食センター 佐藤一成所長、岡田友維業務係主事、給食調理員の皆様に白菜を囲んで撮影を行いました。

近藤部会長は、「きれいな水と寒暖差のある清水町で育てた白菜は、とても甘くて美味しいです。子どもたちにたくさん食べてもらえるとうれしい。」と話されました。

佐藤所長は、「大きくて立派な白菜を寄贈していただき、本当にありがたい。」と感謝していました。

白菜は、8日に「肉団子と白菜のあんかけ」、10日に「親子うどん」として調理され、町内小・中学校の子どもたちに振舞われました。



△肉団子と白菜のあんかけの料理の様子

JA十勝清水町ポータルサイトから、 谷 昌幸 教授の 土壌断面コラムをご覧になることができます！

手順① JA十勝清水町ポータルサイトを開き、「土づくり」をクリック



QRコード



URL

<https://portal.ja-shimizu.or.jp/>

手順② ご覧になりたい項目をクリック



※サイトのデザインが一部変更する場合がございます。

北海道施肥ガイドでは、採草地の土壌 pH は造成・更新時で 6.0 ～ 6.5、経年した草地の維持管理時で 5.5 ～ 6.5 であることを推奨しています。土壌診断をしたときに、診断票の星印が「適正」となっている圃場が多いので、うちの草地は大丈夫と思っている方も多いと思います。

しかし、ここで気を付けるべきことが 2 点あります。まず、採草地の場合は、表面に化学肥料や家畜ふん尿を施用するので表面だけが著しく酸性化します。そのため、採草地の土壌診断を行う時には表層から深さ 5 cm までの試料を採取することになっていきます。草地の表面にルートマットがある場合には、その部分も含めて採取します。もし、深さ 5 cm より深いところから採取すると、その部分はあまり酸性化していないため、土壌 pH が高めに測定される可能性が高くなります。

次に、土壌の pH が土壌微生物や作物養分の可給性に及ぼす影響を考慮すると、有機物を分解したり、窒素を無機化したりしてくる微生物、とくに細菌や放線菌は土壌 pH が高い方が良く働いてくれます（図 4）。土壌中の多量必須元素や微量必須元

6.0 ～ 6.5 草地土壌の理想の pH は

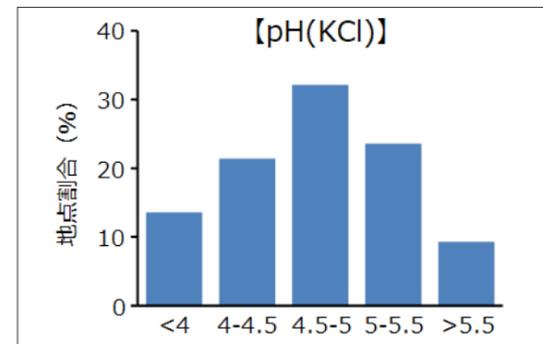


図 3 140 地点から採取した表層土壌における特殊な土壌 pH である pH(KCl) の頻度分布

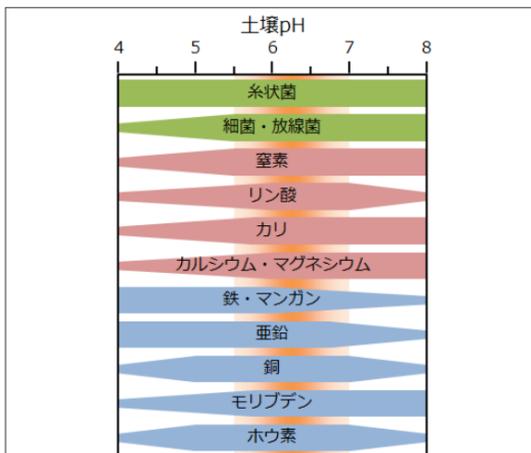


図 4 土壌 pH が土壌微生物の活動や作物養分の可給性に及ぼす影響を示した模式図

素は、元素によって酸性で可給性が高いものもあれば、アルカリ性で可給性が高いものもあり、全体的なバランスが一番良いのは土壌 pH が 6.0 ～ 6.5 の範囲となります（図 4）。

もし採草地の土壌 pH の理想が 6.0 ～ 6.5 であるとすれば、140 地点のうち約 23% だけが適正ということになってしまいます。土壌診断票の星印を信じるか、このコラムの解説を信じるかの判断はお任せしますが、土壌 pH だけを見て安心するのは問題かもしれません。ちなみに、土壌 pH が 6.5 以上の地点も 10% 弱ありますが、高すぎる pH は微量元素やリンなどの効が悪くなるので逆効果になる可能性が高いです。

土壌 pH よりも塩基飽和度に注目したい

土壌 pH を支配しているのは、土壌の交換性カルシウムや交換性マグネシウム、そして塩基飽和度です。土壌 pH が基準の範囲内だからと言って油断するのはなく、塩基飽和度に注目して改良してみたいかがが重要です。今回は、この塩基飽和度の重要性を紹介します。



帯広畜産大学 グローバルアグロメディシン研究センター
教授 谷 昌幸氏

1968 年大阪市生まれ
1995 年帯広畜産大学助手着任、2015 年から現職

十勝清水町の草地と土壌

草地土壌の pH (ピーエッチ)

No. 4
土づくり
Soil Cultivation

耕作連携
Cooperation System

土壌 pH は土壌の酸性・中性・アルカリ性を示す

今回からは、土壌の酸性・中性・アルカリ性について紹介します。土壌がどのような性質を示すのかを知る方法の 1 つに pH の測定があります。ドイツ語読みではペーハー、英語読みではピーエッチと呼びます。どちらの読み方も間違いではありませんが、基本的にはピーエッチと呼びます。溶液が、酸性・中性・アルカリ性であることを示す値であり、化学の定義では、pH が 7 であれば中性、7 より低ければ酸性、7 より高ければアルカリ性となります（図 1）。

わが国のように、雨や雪などの降水量が多い湿潤な地域では、土壌は基本的に酸性です。北海道に分布する土壌も同様であり、一般的な土壌は pH が 5 ～ 6 の弱酸性を示します。まれに pH が 5 を下回ることもあります。農耕地では炭カルなどを用いて酸性矯正するが多いため、pH が 5 ～ 7 の範囲にあるのが普通です（図 1）。

空から降ってくる雨や雪は、空気中の二酸化炭素が溶けて炭酸となるため、pH 5.6 程度の弱い酸性を示します。つまり、雨は少量の水素イオン (H⁺) を含んでいます。農耕地の場合には、炭カルや生石灰などの石灰質肥料（アルカリ分を含む）を施用し、酸性矯正することが広く行われますが、例えば

pH 7 の中性に改良したとしても、時間が経てば雨水の水素イオンによって再び酸性に戻ってしまいます。日本の土は、基本的に酸性を示す運命なのです。

十勝清水町の土壌 pH はやや低め

十勝清水町の採草地 140 地点から採取した表層土の土壌 pH を調査した結果では、水を用いて測定される通常の土壌 pH である pH (H₂O) は 4.7 ～ 7.1 の範囲で大きくばらついています。半数以上の地点で北海道施肥ガイドが定めた基準値内 (5.5 ～ 6.5) であり、約 35% の地点で基準値の pH 5.5 未満でした（図 2）。このデータだけを見ると、酸性の問題はあまり大きくないように見えます。

また、塩化カリウムを含む溶液を用いて測定される特殊な土壌 pH である pH (KCl) は 3.4 ～ 6.4 で地点間のばらつきが大きく、総じて pH (H₂O) よりも 1 前後低い値でした（図 3）。土壌診断で pH (KCl) を測定することはほとんどありませんが、この値が pH (H₂O) よりも 1 以上低い土壌は、酸性化したときにアルミニウムによる生育障害が起こりやすい目安となります。十勝清水町の採草地は、酸性化してもアルミニウムによる悪影響が出にくい土壌であることを意味しています。

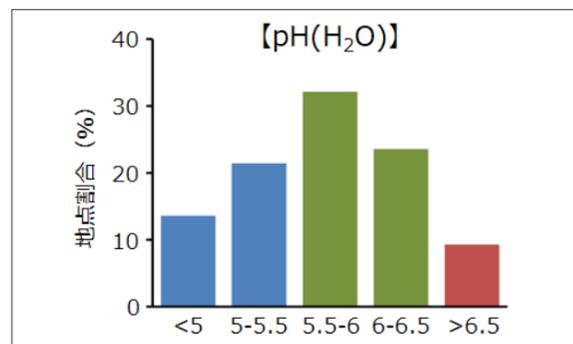


図 2 140 地点から採取した表層土壌における通常の土壌 pH である pH(H₂O) の頻度分布

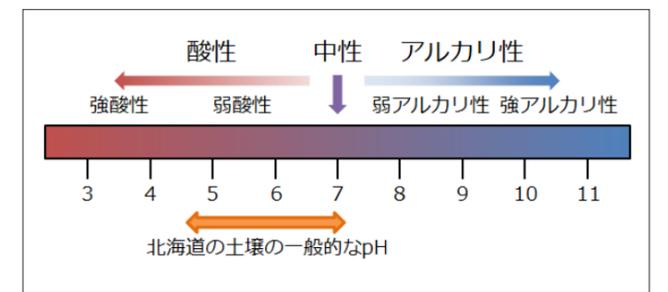


図 1 酸性・中性・アルカリ性と土壌 pH との関係

令和5年度 経済部大感謝祭

とき：11月21日～22日
ところ：JA十勝清水町
生産資材倉庫・資材店舗前駐車場

組合員の経済事業へのご利用・ご協力に感謝し、生産資材倉庫と資材店舗前駐車場にて令和5年度経済部大感謝祭が11月21日・22日の両日に渡り開催いたしました。
当日は、各社から自動車、カー用品、バッテリー、ガス器具、ストーブ、トラクター、作業機、工具類、焼却炉、除雪機、消耗品等の大特価商品を多数取り揃えました。また、当JA企画室の自慢の加工品も特別価格で販売しました。

焼き芋やたい焼き、ピザ、クレープなど人気のキッチンカーの出店や、家電フェアも同時開催され、盛沢山の内容となりました。多くの方にご来場いただき、大感謝祭は盛会裏に終わりました。



JA十勝清水町 地域別懇談会

とき：11月29日～
12月1日
ところ：各地域福祉館

11月29日から12月1日の3日間、JA十勝清水町地域別懇談会を各地域の福祉館にて開催いたしました。
今回は、例年通り10会場を2班編成で各集団への訪問の形を取って行われました。
JAからは地域別懇談会議案（左）に沿って説明し、組合員の皆様からの質疑についても具体的に説明がなされました。

JA十勝清水町 地域別懇談会議案
1. 開会挨拶
2. 議案
3. 役員選任について
4. 営農部
5. JAコネク
6. BBT肥料の試験結果
7. 農産部関係
8. 十勝農業センター運営に係るアンケート結果
9. 令和5年度てん菜作付けの方向性
10. 令和5年度てん菜概算金
11. 令和5年度てん菜加工馬鈴しょ共計概算金
12. 令和4年度でん原馬鈴しょ共計2次概算
13. 畑作情勢
14. 畜産部関係
15. JA初生集荷事業における交雑種（F1）の「受託販売先変更」
16. 酪農情勢
17. 企画室関係
18. 企画室からのお知らせ
19. その他
20. 組合員健康管理推進事業（案）
21. 令和5年度・令和6年度公式アカウント登録のご案内
22. 各公的機関からのお知らせ



理事会の動き

第8回 11月22日開催

○付議事項

- 組合と理事との利益相反取引（信用貯金課）
- 組合と理事との利益相反取引（経営所得安定対策）
- 役員選任についての説明資料
- 資産査定要領の改正
- 固定資産取得（燃料課小型自動釣銭機）
- 地域別懇談会への提出議案
- 令和5年度農業対策費の支出

○協議事項

- 十勝清水にんにく肉まつり開催結果
- JAコネク
- 組合員向け人間ドック関連要領案（令和6年4月制定）
- 令和6年度甜菜作付面積の取進め（案）
- 令和4年度原馬鈴薯共計2次概算の取進め
- 令和5年度食用加工馬鈴薯共計概算金の取進め
- 令和5年度甜菜の出荷状況
- 令和5年度甜菜全道共計概算金
- 令和5年度甜菜貯蔵手当の年内支払
- 令和5年度交付金大豆の調整方針
- 令和5年度小麦品位格付係数（個別配分）の設定
- 令和5年度小麦品代概算金
- 令和5年度小麦タンパク格差金

○報告事項

- 組合員の加入脱退
- 固定資産取得報告（非常用発電機用ルーフデッキ）
- 年末手当の支給
- 令和5年度豆類の集荷状況
- 令和5年度にんにく共計概算金の取進め
- 令和5年度野菜主要3品の取扱状況
- 土壌病害虫対策事業の状況
- 西十勝農業センター運営に係るアンケート結果
- 生乳受託販売委員会の報告
- 生乳出荷、乳質状況
- (株)十勝清水フードサービス第2四半期決算
- (株)清水町農業サポートセンター第2四半期決算

第9回 12月21日開催

○付議事項

- 組合と理事との利益相反取引
- 令和5年度
- 生乳販売対策費平準化見直しに伴う
- 生乳代金の追加精算
- 令和6年度営農計画書基準単価設定
- 令和6年度農業年度奨励対策
- 日本ウズベキスタン・シルクロード財団法人
- 賛助会員への加入
- 出資金の一部譲渡

○協議事項

- 甜菜コントラ事業ビート移植機の売却（案）
- 地域別懇談会の意見集約

○報告事項

- 会計監査人再任及び報酬額に関する同意
- 固定資産取得・除却報告
- (管理部PBX・ビジネスフォン)
- 組合員の加入及び脱退
- 令和5年度小麦2次概算
- 令和5年度甜菜生産量実績
- 令和4年度小麦全道共計本精算
- 令和4年度大豆全道共計本精算
- 令和4年度にんにく共計本精算
- 令和5年度豆類の集荷状況
- 生乳出荷、乳質状況
- 令和5年度農協取扱高調査

JA職員の人事発令について

職員の人事発令を、下記のとおり行いました。

試用職員から本採用「一般職」
(令和5年11月1日発令)
農産部 農産課 係 中村 裕治

試用職員から本採用「一般職」
(令和5年12月1日発令)
畜産部 畜産生産課（生乳検査室）係 友田 慎一

急募 生乳検査員
仕事内容：清水町内酪農家の朝・夕の搾乳時間に乳量の測定・生乳サンプル採取・データ聞き取り・情報入力・作業の事前準備、後片付け等
未経験の方も大歓迎です！お気軽にご連絡ください。
JA十勝清水町 畜産部 TEL 0156-62-2603

お世話になりました

長年に渡りご指導いただき、ありがとうございました。
組合員皆様の今後の発展とご健勝をお祈りしています。

令和5年10月31日付
畜産部 畜産生産課 係 菅原 桃香

令和5年11月30日付
畜産部 畜産生産課（検定員）嘱託職員 堀田 智加
(旧姓：及川)

令和5年12月31日付
企画室 係 古川 侑奈
(旧姓：桂田)

人事異動

組合員の皆さん、よろしくお願いたします。

一般職として採用 令和5年11月1日付
経済部 生産資材課 久井 幸江



経済部 生産資材課
ひさい ゆきえ
久井 幸江

- ① 昭和50年3月28日 清水町
- ② 札幌経理専門学校
- ③ 登山、キャンプ
- ④ 一日でも早く仕事を覚え、組合員の皆様のお役に立てるよう頑張りますので、どうぞよろしくお願いたします。

一般職として採用 令和5年12月1日付
畜産部 畜産生産課（生乳検査室） 柴田 しおみ



畜産部 畜産生産課（生乳検査室）
しばた しおみ
柴田 しおみ

- ① 昭和57年2月2日 東京都
- ② 帯広畜産大学 畜産学部
- ③ 軽登山、ラグビー観戦
- ④ 一日でも早く皆様の役に立てるよう努力して参ります。よろしくお願いたします。

《質問事項》
④ 趣味・特技 ⑤ 抱負を一言



《お問合せ先》
JA十勝清水町
 本所 信用貯金課
 TEL 0156-62-2133
 御影支所 管理金融
 TEL 0156-63-2321 **十勝清水**

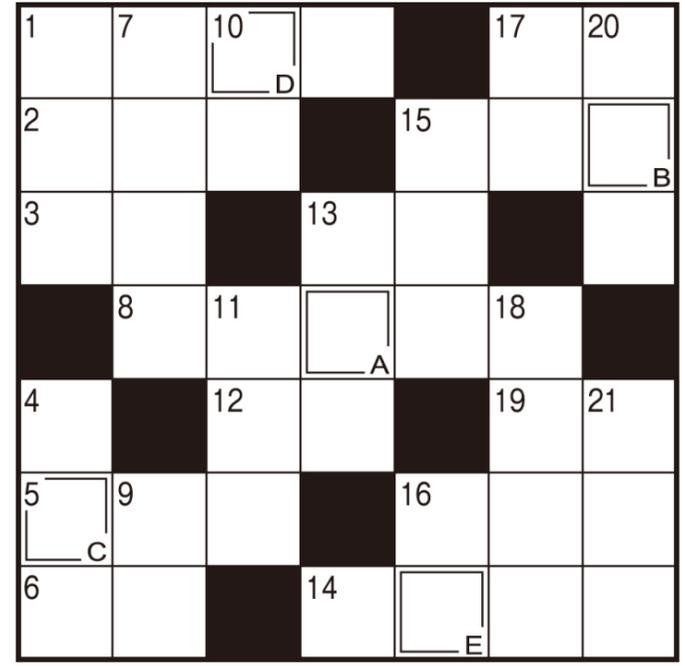
J Aの無料年金相談会を開催しました

とき…11月14日
 ところ…JA十勝清水町 大会議室

11月14日、当JA本所にて無料年金相談会を開催し、11名の方にご来場いただきました。当日は、社会保険労務士の高松裕明氏をお招きし、ご来場者おひとりおひとりの相談に合わせたアドバイスをいただきました。

年金請求書の記入方法や手続きの方法、どの年金をどのタイミングで請求したら損をしないか、各年金の受給要件等さまざまな相談があり、相談者の方々は、高松氏からのアドバイスを受け、「来てよかった」というお声を多くいただきました。

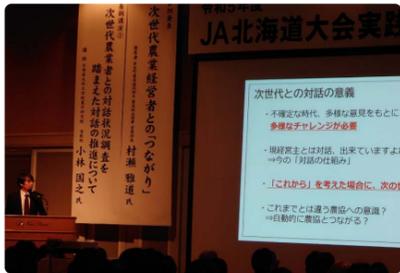
次回の年金相談会は、2月を予定しております。多くのお客様のご来場を心よりお待ちしております。年金相談会については、本所信用貯金課または御影支所管理金融までお気軽にお問合せ下さい。



クイズの答えを解答用紙に記入し、ファックスするか直接JAにご持参ください。正解者の中から抽選で5名の方に記念品を差し上げます。ご応募お待ちしております。(締切1月25日)

11月号 (No.374) の答え
 A B C D E
「フユジタク」

1	フ	ユ	8	ウ	ガ	14	キ	21	ペ
		6	ダ	ン		15	ソ	18	フ
2									ア
3									
4									
5									
6									



J A北海道大会実践フォーラム

とき…11月7日
 ところ…ニユーオータニイン札幌

11月7日、ニユーオータニイン札幌で「JA北海道大会実践フォーラム」が開催され、全道のJA常勤役員、青年部役員、女性部役員など、約700人が集まりました。当JAからは氷見代表理事組合長、佐藤青年部長、伊藤女性副部長を含む7名が参加しました。

このフォーラムは、令和3年11月の第30回JA北海道大会で確認された重点取組事項を、JAグループ全体で共有するとともに、JAグループ内外に実践状況を発信することで、昨年12月に決定された決議事項の実践を加速させ、大会で掲げた将来ビジョンの実現を、JAグループ全体が一丸となって目指すことを目的に開催されています。大会決議事項の基本目標として、

J A北海道大会実践フォーラム

とき…11月7日
 ところ…ニユーオータニイン札幌

→ ヨコのカギ

- ① おせち料理にも使うニシンの卵巣の加工品
- ② 旅行前に——ブックを買った
- ③ 俳人が名作を生み出した地に建てられていることも
- ④ 北を向いたとき西になる方向
- ⑤ 丁寧にいうとご飯です
- ⑥ 横綱を先導して土俵に上がります
- ⑦ セイウチの口からよっきり
- ⑧ 農地——、道路交通——
- ⑨ DNAが含まれる体の設計図。——操作
- ⑩ 猫が中で丸くなっているかも
- ⑪ 不要物を可燃、——、資源ごみに分別した
- ⑫ 彼女は——を言わず彼を外に連れ出した
- ⑬ エレベーターの表示では「B」

↓ タテのカギ

- ① 大学入学共通テストの理科の科目の1つ
- ② キウイやポンカンの生産量が日本一の県
- ③ エッセーともいいます
- ④ かつお節や昆布で取ります
- ⑤ ガラガラとうがいを洗うもの
- ⑥ ゆでた麺をざるにあけて行きます
- ⑦ 大股の人は広めです
- ⑧ カメやカップの背に付いています
- ⑨ ——や硯(すずり)を用意して書き初めをした
- ⑩ カラオケで楽しむもの
- ⑪ ——の計は元旦にあり
- ⑫ 旧暦1月の異称
- ⑬ 見張ること。——カメラ

「JA運営の好循環」に向けて対話の成果を実践し、実現に取り組む

2. 「JA運営の好循環」を支える人づくり

JA経営の強化に取り組む

2点、今年度もフォーラム内で確認された。

基調講演では、全国農業協同組合中央会顧問の中家徹氏が「食料安全保障と食料・農業・農村基本法の改正について」と題して、農業や食料をめぐる課題は、世界的な人口増加や自然災害などに加え、近年はコロナ禍やウクライナ情勢によるリスクの顕在化を指摘し、食料安全保障強化の重要性と、JAグループへの期待を交え講演いただきました。

また、北海道大学大学院農学研究院准教授の小林国之氏による「次世代農業者との対話状況調査を踏まえた対話の推進について」では、農業者世代間、農業者とJA間における対話の状況と推進について、実際に行った青年部世代へのアンケート結果をもとに講演いただきました。

このほか、JAめぐるより「次世代農業者との『つながり』」をテーマに実践事例発表が行われ、取り組みに関する情報共有がされました。

表紙の写真は ...

新年あけましておめでとうございます。本年も皆様にとって素晴らしい一年になりますよう、心よりお祈り申し上げます。今年も、様々な活動を広報を通してわかりやすくお伝えできるよう広報誌作成に精進して参ります。どうぞよろしくお願いたします。

表紙の写真は、『朝日』をテーマに撮った写真です。澄みきった空気と綺麗な朝日、きらきらと光る雪がとても綺麗で今年最初の広報表紙にピッタリですね。温かい朝日に照らされて、とっても良い一日のスタートとなりました。

11月号 (No. 374) あたまの体操 当選者発表

当選者は **西松沢 有賀 みどりさん** **下佐幌北栄 森 美月さん**
神居1 新田 哲彦さん **下佐幌3 白石 淑子さん**
東高台 赤間 喜美さん **の5名です。**

おめでとうございます。 **十勝清水**



今月の「職員紹介」



かの りょうへい
菅野 凌平 職員

最近の出来事

10月でお酒が飲めるようになりました。

◆所属部署・担当業務

金融部 信用貯金課
融資担当

◆趣味

ドライブ、野球

◆自分はこの人です

真面目な性格だと思います。

◆上司からの一言（長井 智久 課長より）

信用貯金課の融資部門に配属しています。

業務は融資案件にかかる必要書類の整備を主に担当しています。

性格は真面目で指示されたことを丁寧に処理してくれています。

入組から半年が経過し、試用職員から本採用となりました。信用貯金課はとてもやりがいがある部門ですので、一緒に頑張っていきましょう。

来月の「職員紹介」は高橋 祥伍 職員です。

十勝
清水

今月のメニュー

JA女性部 料理研究会

トマトとじゃこのナムル



6月22日にJA女性部 料理研究会が、料理研究会実習を開催しました。「今月のメニュー」として今回を含め5回、活動で作った料理の調理メニューを紹介致します(2/5回目)。

材料（4人分）

トマト	240g
みつ葉	20g
ちりめんじゃこ	8g
にんにく	1g
ごま油	12g
しょうゆ	8g
砂糖	2g

作り方

- ① トマトは、くし形に切ってへたを除き、さらに斜め半分切る。
にんにくはすりおろす。
- ② みつ葉は根元を除いて3～4cmに切り、さっとゆでて水気を切る。
- ③ ボウルに調味料を混ぜ合わせ、トマト、みつ葉、ちりめんじゃこを加えて和える。

1人分栄養価

エネルギー	タンパク質	脂質	炭水化物	食物繊維	食塩相当量
47 kcal	1.4 g	3.1 g	3.7 g	0.7 g	0.4 g